

四日市製油所

所在地:三重県四日市市大協町1-1

操業開始年月:1943年7月

面積:1,330,377m²

従業員数:346名

原油処理能力:155,000バレル/日 (2001年3月末)



■ 法規制物質

大気関係	物質	規制法令	規制内容	規制値	実績	
					最大	平均
	NOx (m ³ /時)	公害防止協定	総量規制	80.8	66.9	36.1
	SOx (m ³ /時)	公害防止協定	総量規制	109.48	62.0	26.0
	ばいじん(ボイラー) (g/m ³)	公害防止協定	濃度規制	0.049	0.044	0.025

水質関係	物質	規制法令	規制内容	規制値	実績	
					最大	平均
	COD (kg/日)	公害防止協定	総量規制	535	428.7	223.1
	" (mg/L)	水質汚濁防止法	濃度規制	160(120)	7.8	4.7
	SS (mg/L)	水質汚濁防止法	濃度規制	200(150)	8.0	4.1
	油分 (mg/L)	県条例	濃度規制	1	定量下限未滿	
	窒素 (mg/L)	市指導要綱	濃度規制	15	定量下限未滿	
	リン (mg/L)	市指導要綱	濃度規制	1.5	0.11	0.05
	フェノール (mg/L)	県条例	濃度規制	1	定量下限未滿	

()内は日間平均値

■ 環境パフォーマンス

	使用量・排出量	原単位		
エネルギー	424,961(kL-原油/年)	10.81(kL-原油/千kL)	産業廃棄物発生量	10,350 (t/年)
CO ₂	1,135,404(t-CO ₂ /年)	28.88(kg-CO ₂ /kL)	産業廃棄物再資源化量	2,850 (t/年)
SOx	647(t/年)	16.46(g/kL)	産業廃棄物最終処分量	899 (t/年)
NOx	645(t/年)	16.41(g/kL)	PRTR(大気排出)ベンゼン	2.8(t/年)
COD	81(t/年)	2.06(g/kL)	PRTR(大気排出)トルエン	3.0(t/年)
			PRTR(大気排出)キシレン	1.4(t/年)
			PRTR(大気排出)エチルベンゼン	0.4(t/年)
			PRTR(リサイクル)産廃再生量	40.5(t/年)

■ 環境会計

項目	環境保全コスト(単位:百万円)			項目	環境保全効果	
	費用額	投資額	年度末 取得価額		環境負荷低減 低減量	濃度・原単位
0 製品環境負荷低減コスト	4,600	853	10,059	0 製品環境負荷低減効果	(潜在SOx量・t)(硫黄分:質量%)	
重油の低硫黄化	2,074	791	3,306	製品の低硫黄化	(t)(容量%)	
軽油の低硫黄化	733	7	2,045	・ガソリン	155	0.0068
ガソリンの無鉛化	1,361	55	2,969	・灯油	59	0.0049
				・軽油	2,767	0.1560
ガソリンの低ベンゼン化	432	—	1,739	(kL)	(容量%)	
1 事業エリア内コスト	3,654	314	8,723	ガソリンの低ベンゼン化	67,450	4.3550
				1 事業エリア内効果	(t)	(g/kL)
公害防止コスト	1,285	310	6,553	SOx排出量	23	1.17
地球環境保全コスト	2,153	4	2,159	NOx排出量	▲39	▲0.47
資源循環コスト	216	—	11	ベンゼン排出量	0.7	0.02
				COD排出量	6.8	0.25
2 上・下流コスト	—	—	—	(千t-CO ₂)(kg-CO ₂ /kL)		
3 管理活動コスト	13	—	—	CO ₂ 排出量	▲34.85	0.07
4 研究開発コスト	—	—	—	(t)		
5 社会活動コスト	364	—	—	産業廃棄物発生量	▲1,316	—
合計	8,631	1,167	18,782	産業廃棄物再資源化量	▲775	—
				産業廃棄物最終処分量	132	—

■ 経済効果(百万円)

省エネルギー節約額(コージェネレーションによる節約) 964
触媒リサイクルによる節約額(廃棄物処理費削減) 19